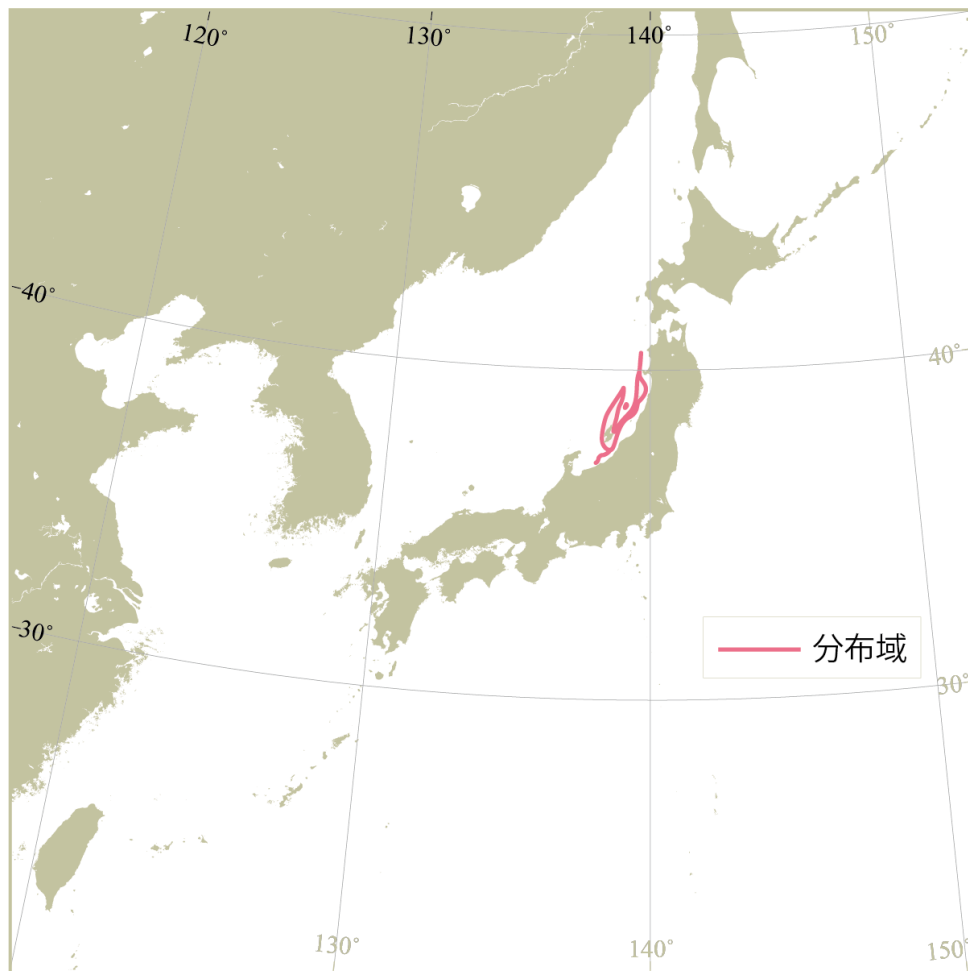




ズワイガニ 令和元年度資源評価結果

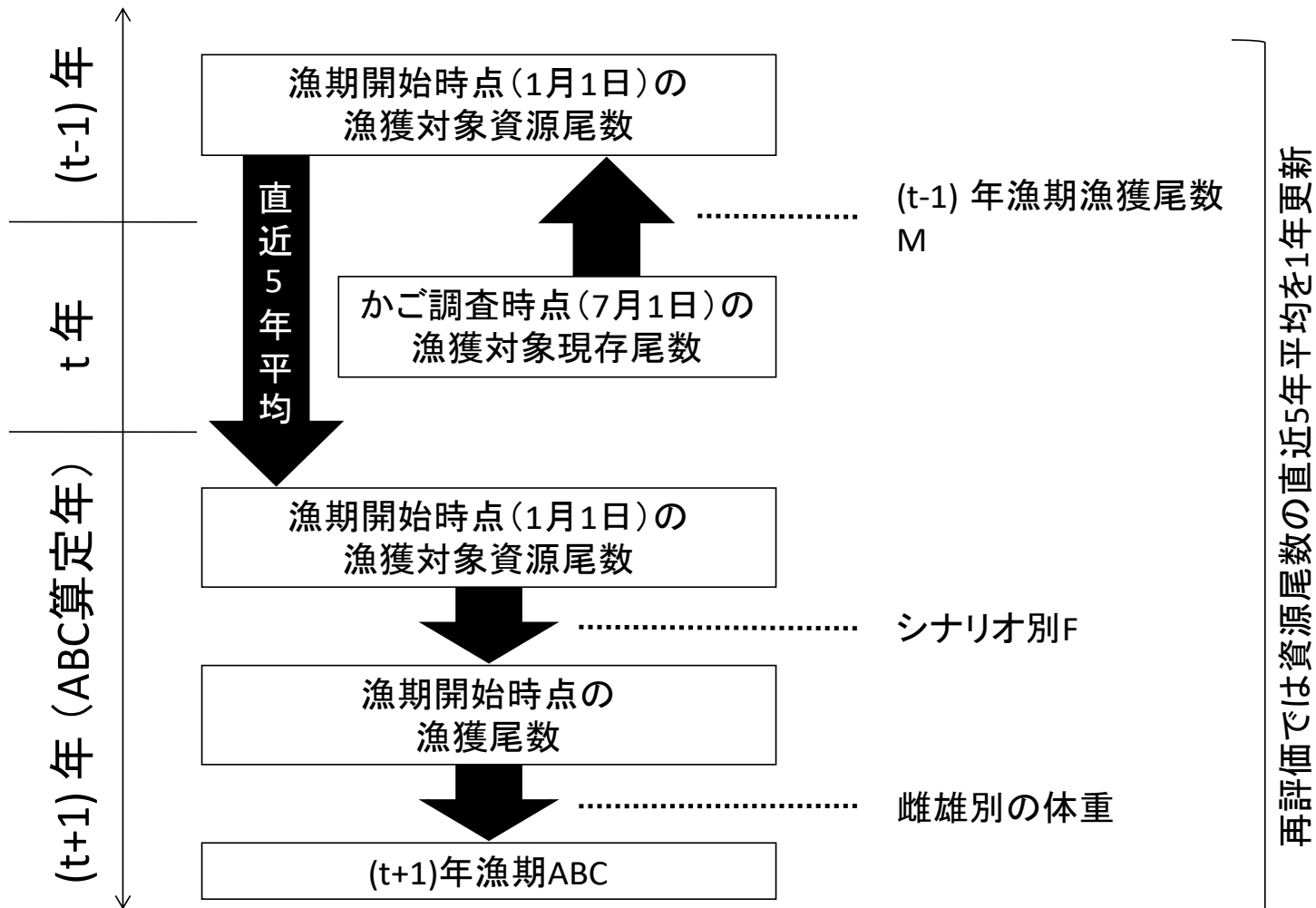
日本海系群B海域

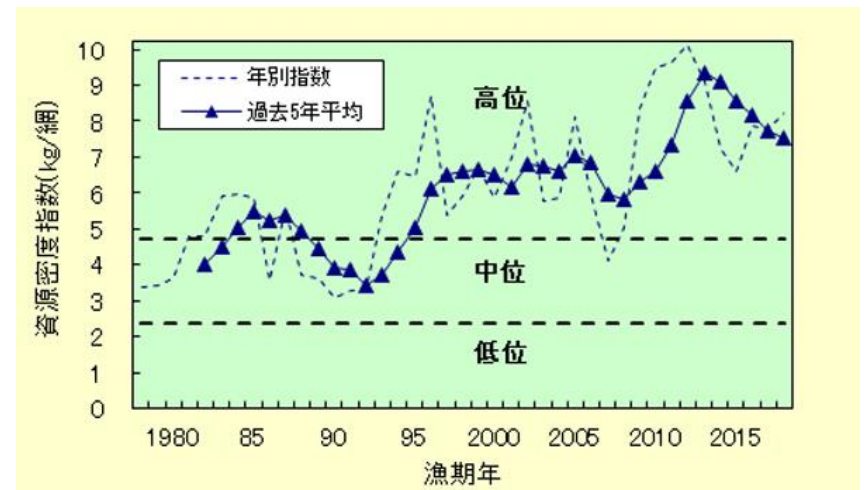
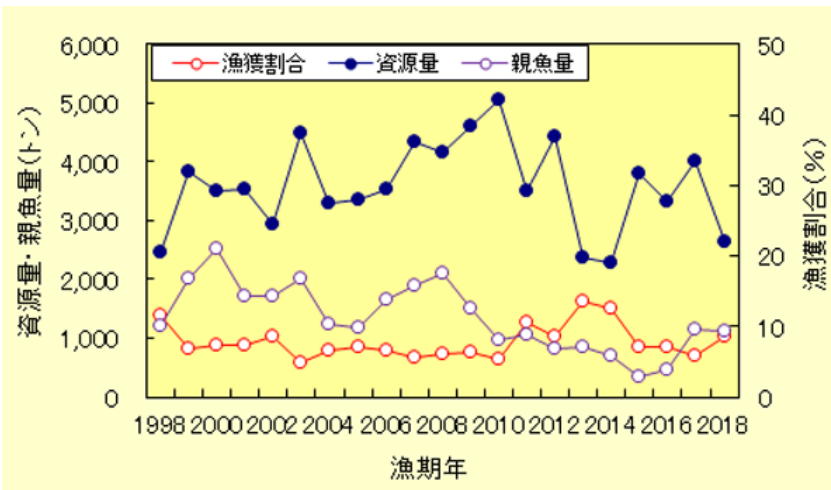
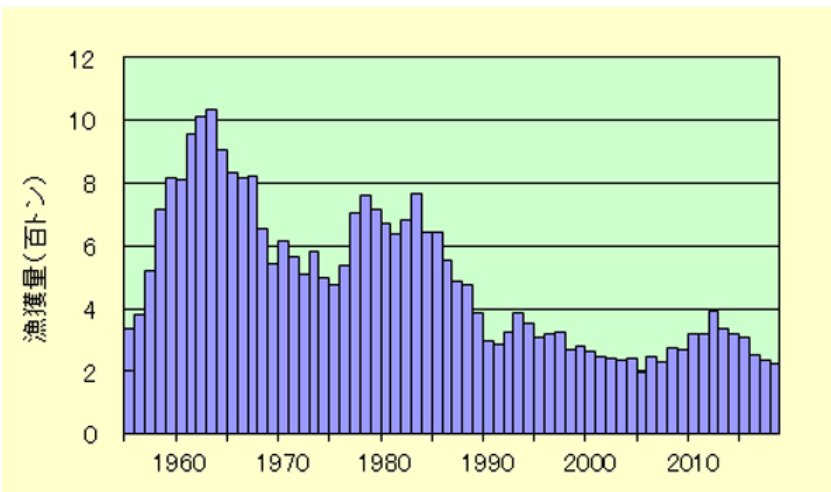


生物学的特性

- **寿命**: 10歳以上
- **成熟開始年齢**: 最終脱皮齡期で雄11齡(5%)、12齡(20%)、13齡(100%)、雌11齡(100%)
- **産卵期・産卵場**: 初産卵は夏～秋、経産卵は2～3月、初産では主分布域である水深200～500mのうち比較的水深の浅い限られた海域
- **食性**: 底生生物を中心に甲殻類、魚類、イカ類、多毛類、貝類、棘皮動物など
- **捕食者**: 小型個体はゲンゲ類、マダラなど

資源評価の流れ





2018年 漁獲量:227トン
資源量:2,600トン

資源評価のポイント

- 資源水準

 - 高位と中位の境界

 - 資源密度指数の5年平均を指標。2009年までの最高値～0の上位3分の1

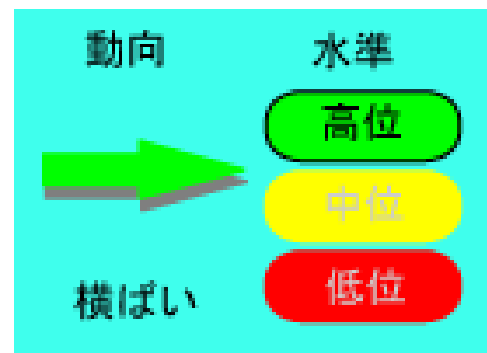
 - 中位と低位の境界

 - 同上の下位3分の1未満

- 資源動向

 - 直近5年の資源量の推移から判断

- 資源水準は高位、動向は横ばい



2020年ABC

漁獲シナリオ (管理基準)	Target/ Limit	2020年 漁期 ABC (雄、雌) (トン)	漁獲 割合 (雄、雌) (%)	F値 (雄、雌) (現状の F値から の増減%)	2024年 漁期の 親魚量 (トン) (80%区間)	確率評価 (%)	
						2024年漁期 に2019年 漁期親魚量を維 持	2024年漁期 にBlimitを維持
現状の漁獲圧の維持* (Fcurrent)	Target	230 (170、64)	7 (7、8)	0.08 (0.07、0.08) (-20%)	—	—	—
	Limit	290 (210、79)	9 (9、9)	0.09 (0.09、0.10) (±0%)	—	—	—
適度な漁獲圧による漁獲* (F0.1)	Target	400 (287、114)	12 (12、14)	0.13 (0.13、0.15) (+42%)	—	—	—
	Limit	490 (353、141)	15 (15、17)	0.17 (0.16、0.19) (+77%)	—	—	—
親魚量の確保* (F30%SPR)	Target	500 (360、135)	15 (15、16)	0.17 (0.16、0.18) (+78%)	—	—	—
	Limit	610 (441、166)	19 (18、20)	0.21 (0.20、0.22) (+122%)	—	—	—